

営 業 報 告 書

(第 3 0 期)

自 令和 元 年 7 月 1 日

至 令和 2 年 6 月 3 0 日

株式会社 リバーサイド三根

佐賀県三養基郡みやき町大字西島 3317

第30期事業報告

当期会計年度における日本経済は、内閣府によると雇用・所得環境の改善が続き、企業収益が高水準で推移する中、内需の柱である個人消費や設備投資が増加傾向で推移するなど、穏やかな回復が続いているとされております。

しかしながら、消費税率の引き上げによる消費マインドの低下、全国各地で頻発する豪雨や台風などの自然災害による被害により、経済の好循環を実感できない厳しい状況であります。

さらに、新型コロナウイルスの発生により、日本経済の先行きが不透明な状況となっております。

当社においては、これまで築き上げてきた信頼と実績を踏まえつつ、時代や環境の変化に対応した取り組みを進めてきたところではありますが、経営を取り巻く環境は今後も厳しさを増すものと予測されます。

このような経営環境のもと、当社では、経営の健全化を図るため、平成30年4月より「株式会社 G-stage」に管理運営を委託しました。

株式会社 G-stage による管理運営も3年目を迎え、来場者数も前年同月を大きく上回る状況が続いております。

第30期の事業実績は以下のとおりとなりました。

売上高が14,235千円となり、前期より195千円の増益、営業利益は5,199千円となり、前期より3,084千円の増益、経常利益は2,638千円と前期より3,463千円の増益でありました。

当期純利益は1,853千円の黒字であり、前期より2,061千円の増益となっております。

第30期の主な事業

- 8月 定時株主総会
- 3月 取締役会
- 3月 臨時株主総会

損益計算書

株式会社リバーサイド三根

自 令和元年 7月 1日

至 令和 2年 6月30日

単位：円

科	目	金	額
【売 上 高】			
管理運営受託料			14,235,000
	売上総利益金額		14,235,000
【販売費及び一般管理費】			9,035,745
	営業利益金額		5,199,255
【営業外収益】			
受取利息		64	
受取配当金		400	
受取家賃		600,000	600,464
【営業外費用】			
支払利息			3,161,387
	経常利益金額		2,638,332
【特別損失】			
固定資産除却損			1
	税引前当期純利益金額		2,638,331
	法人税、住民税及び事業税		784,888
	当期純利益金額		1,853,443

販売費及び一般管理費

株式会社リバーサイド三根

自 令和元年 7月 1日

至 令和 2年 6月30日

単位：円

科 目	金 額
通 信 費	97,544
交 際 費	33,200
減 価 償 却 費	3,151,924
地 代 家 賃	1,008,749
リ ー ス 料	846,720
保 険 料	258,000
租 税 公 課	991,400
諸 会 費	642,200
河 川 敷 占 用 料	1,297,212
雑 費	708,796
合 計	9,035,745

第 3 0 期 事 業 実 績 損 益 計 算 書

(自 令和元年7月1日 至令和2年6月30日)

(単位:円)

科 目		第30期	第29期	増 減
売 上 高	管理運営収入	14,235,000	14,040,000	195,000
売 上 合 計		14,235,000	14,040,000	195,000
販売費及び 一般管理費	通信費	97,544	93,312	4,232
	修繕費	0	2,160,000	▲ 2,160,000
	保険料	258,000	262,120	▲ 4,120
	減価償却費	3,151,924	3,634,927	▲ 483,003
	地代家賃	1,008,749	1,008,749	0
	租税公課	991,400	844,600	146,800
	河川敷占用料	1,297,212	1,468,206	▲ 170,994
	諸会費	642,200	620,900	21,300
	交際接待費	33,200	0	33,200
	リース料	846,720	1,038,160	▲ 191,440
	コース管理費	0	519,804	▲ 519,804
	雑費	708,796	274,138	434,658
支 出 合 計		9,035,745	11,924,916	▲ 2,889,171
営 業 利 益		5,199,255	2,115,084	3,084,171
営業外収益	受取利息	64	93	▲ 29
	受取家賃	600,000	600,000	0
	雑収入	400	481	▲ 81
営業外費用	支払利息	3,161,387	3,541,245	▲ 379,858
経 常 利 益		2,638,332	▲ 825,587	3,463,919
特 別 利 益		0	800,000	▲ 800,000
特 別 損 失		1	0	1
税引前当期純利益		2,638,331	▲ 25,587	2,663,918
法 人 税 等		784,888	182,593	602,295
当 期 純 利 益		1,853,443	▲ 208,180	2,061,623

貸借対照表

株式会社リバーサイド三根

令和 2年 6月30日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 7,182,092】	【流 動 負 債】	【 190,484,501】
現金・預金	7,182,092	短期借入金	173,017,611
【固 定 資 産】	【 276,665,203】	未払費用	14,252,990
(有形固定資産)	(276,399,711)	未払法人税等	774,300
建物	21,723,055	未払消費税等	639,600
建物附属設備	10	前受金	1,800,000
構築物	253,553,611	負債合計	190,484,501
機械装置	24	純 資 産 の 部	
車両運搬具	1,100,107	【株 主 資 本】	【 93,362,794】
工具器具備品	22,904	資本金	49,000,000
(無形固定資産)	(224,952)	(利益剰余金)	(44,362,794)
電話加入権	224,952	その他利益剰余金	44,362,794
(投資その他の資産)	(40,540)	繰越利益剰余金	44,362,794
出資金	10,000	純 資 産 合 計	93,362,794
預託金	30,540	負債・純資産合計	283,847,295
資産合計	283,847,295		

第 3 0 期 事 業 実 績 貸 借 対 照 表

(自 令和元年7月1日 至令和2年6月30日)

(単位:円)

科 目		第30期	第29期	増 減
流動資産	預金	7,182,092	5,984,090	1,198,002
	合計	7,182,092	5,984,090	1,198,002
固定資産	建物	21,723,055	22,730,351	▲ 1,007,296
	建物附属設備	10	202,336	▲ 202,326
	構築物	253,553,611	254,898,006	▲ 1,344,395
	機械装置	24	25,669	▲ 25,645
	車輛運搬具	1,100,107	1,649,335	▲ 549,228
	工具器具備品	22,904	45,939	▲ 23,035
	電話加入権	224,952	224,952	0
	出資金	10,000	10,000	0
	リサイクル預託金	30,540	36,230	▲ 5,690
	合計	276,665,203	279,822,818	▲ 3,157,615
資 産 合 計		283,847,295	285,806,908	▲ 1,959,613
流動負債	短期借入金	173,017,611	36,017,611	137,000,000
	未払費用	14,252,990	14,379,646	▲ 126,656
	前受金	1,800,000	3,510,000	▲ 1,710,000
	未払消費税等	639,600	100,800	538,800
	未払法人税等	774,300	182,500	591,800
	合計	190,484,501	54,190,557	136,293,944
固定負債	長期借入金	0	140,107,000	▲ 140,107,000
	合計	0	140,107,000	▲ 140,107,000
負 債 合 計		190,484,501	194,297,557	▲ 3,813,056
純資産	資本金	49,000,000	49,000,000	0
	繰越利益剰余金	44,362,794	42,509,351	1,853,443
純 資 産 合 計		93,362,794	91,509,351	1,853,443
負債及び純資産の部		283,847,295	285,806,908	▲ 1,959,613

令和2年7月31日

監査報告書

株式会社リバーサイド三根
代表取締役 末安 伸之 殿

株式会社リバーサイド三根
監査役 原野



令和2年7月31日に第30期事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、附属明細書）について監査いたしました。
監査の結果については、下記のとおりです。

記

1. 監査の概要

会計監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討し必要な実査、照合及び聴取その他の方法を用いて監査いたしました。

2. 監査結果

計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、附属明細書）は、法令及び定款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。